

- 調査概要
 - 調査区間 EuroVelo7 プラハ～ドレスデンルート約230キロの現地調査
 - 走行日程 9/27～9/30 1日走行距離 55 k m～65 k m
- 調査の具体的内容
 - Developed with EuroVelo SignsとDevelopedとの違い
 - ドイツ、チェコ共和国の国内開発ルートとEuroVeloルートとの関連
 - 宿泊施設：サイクルフレンドリー、自転車保管状況
 - サービス提供者：ツアー提供、レンタル自転車、荷物移送システム
 - PRマーケティングの状況：
 - ルート：アップダウン
 - 路面：舗装、グラベル、その他
 - 案内看板の状況：EuroVelo表示サインと各国のルート案内表示

NECC 16カ国

(National EuroVelo Coordination Centre)

フィンランド、アイルランド、デンマーク、**ドイツ**、オランダ、ベルギー、フランス、スペイン、スイス、オーストリア、ハンガリー、スロベニア、クロアチア、セルビア、ギリシャ、イタリア

NEC 8カ国

(National EuroVelo Coordinator)

ノルウェイ、英国、ポルトガル、**チェコ**、スロバキア、ボスニア&ヘルツェゴビナ、トルコ

※ドイツとイタリアは今年、NECCに昇格

NECCとNECの違いは、一言でいうと
国（資金と国内ガバナンス、国境間の調整）の支援の有無か
→独立した国家コンソーシアムでの
取り組みかどうか

NECC (NEC) の主な役割

1. 自国における**ユーロヴェロ・ルートの日常的な管理責任**を負う。
 - ルート・インフラの整備
 - 公共交通機関の接続改善
 - サービス
 - マーケティングとプロモーション
 - 利用状況のモニタリングと評価
 - 組織化／アドボカシー
2. ユーロヴェロ全体の発展、およびユーロヴェロと**ECFの全体的な目標達成に貢献**
3. ユーロヴェロ総会を通じ、ユーロヴェロのガバナンスに参画し、**ユーロヴェロ理事会メンバーを任命**。
4. ECFに対し、ユーロヴェロの中央調整に関する**年会費を納入**する。

チェコ全土をカバーする基幹ルート、長距離ルート、接続ルートで構成。
上記ルートは、様々な地元の観光ルートや周回、マウンテンバイク用コースによって補完。

ユーロヴェロ・サイクリングルート（4、7、9、13）

鉄のカーテンルート（EV13）：
旧鉄のカーテンの跡地をチェコ、バイエルン、オーストリア
の領土を交互に走る

琥珀ルート（EV9）：
バルト海から南部のアドリア海まで続く

エルベ川ルート（EV7 Sun Route）：
ドイツ⇄チェコ、美しい景色、歴史、建築を楽しめ、初心者
や子供も楽しめる

ライン川・ルート（EV4）：
セントラルヨーロッパを走る。商業、歴史、文化などを感じ
ることができる

サイクリスト向けに様々なサービスを展開

Cyclists welcome
The best for cyclists in the Czech Republic

The certification of the quality of services for cycle routes is intended for accommodation and catering facilities, campsites, cafes, bistros, castles, chateaux, wineries and other tourist destinations. We are looking for such devices for you, which



サイクルフレンド
リーホテルを認定・
紹介

ツアー提案

チェコの取り組み（2） 2種類のサイクルルート表示

チェコ全土をカバーする基幹ルート、長距離ルート、接続ルートで構成。
上記ルートは、様々な地元の観光ルートや周回、マウンテンバイク用コースによって補完。

①観光トレイルルート

トレイルのサイクリング・ルートは、チェコのハイキング・トレイルのマークに似ているが、白ではなく**黄色のストライプが入った特別な観光マーク**で表示。

チェコ観光クラブ（Klub českých turistů）が管理



②舗装されたルート

一般道路、サイクリングロード、舗装された路面を走るサイクリング・ルートは、一般的に**黄色い交通標識**で示され、サイクリング・ルートの番号と最寄りの方角、距離が表示される。



ドイツは10本のEuroVeloルートがある。
今回走ったエルベ川沿いのEuroVelo 7はサンルート

Dルート（次のスライドで説明）
を介して、ドイツ各地域は同時に
ヨーロッパ全体のユーロベロ・
ネットワークに統合されている。



-  **2 Capitals Route**
-  **3 Pilgrims Route**
-  **4 Central Europe Route**
-  **5 Via Romea (Francigena)**
-  **6 Atlantic - Black Sea**
-  **7 Sun Route**
-  **10 Baltic Sea Cycle Route**
-  **12 North Sea Cycle Route**
-  **13 Iron Curtain Trail**
-  **15 Rhine Cycle Route**



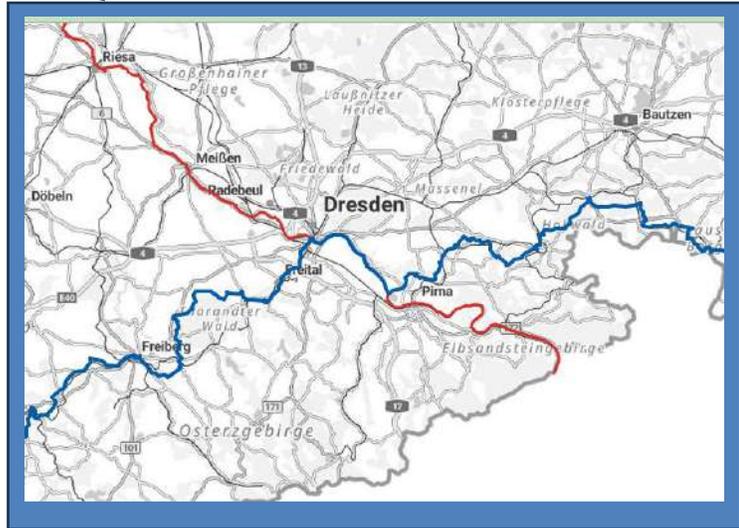
ドイツには320以上のサイクリングルートがある。

様々な観光サイクリング・ルート沿いのお店、カフェ、レストラン、宿泊施設、観光スポットがDルートで結ばれ、サイクリストに幅広いサービスと全く新しい体験を提供している。Dルート1から6は西から東へ、Dルート7から12は北から南へ走り、既存の長距離サイクリング・ルートをつないでいる。

- D-Route 1: North Sea Coast Route
- D-Route 2: Baltic Coast Route
- D-Route 3: European Route
- D-Route 4: Mittelland-Route
- D-Route 5: Saar-Mosel-Main
- D-Route 6: Danube Route
- D-Route 7: Pilgrimage Route
- D-Route 8: Rhine Route
- D-Route 9: Weser - Romantic Route
- D-Route 10: Elbe Cycle Route
- D-Route 11: Baltic Sea - Upper Bavaria
- D-Route 12: Oder-Neiße Cycle Route



レジャー・サイクリングや旅行の市場も大きい。ドイツ人の4人に3人が、毎日の通勤、スポーツ、旅行（短距離、日帰り、長距離）に自転車を使っている。



国・地方レベルで、より詳細な情報を提供

各国・地域と密接に連携し、詳細な情報を提供サイクリストを面的にサポート。

サイクリストはより詳細な情報を入手することが可能になる。ここでは、NPOなどの公的機関に加え、レンタルバイクや荷物移送などプライベートセクターの情報も多く入手でき、サイクリストをサポートしている。

例：ドイツ：	https://en.eurovelo.com/germany	
 	Allgemeiner Deutscher Fahrrad-Club e.V.	23万人以上の自転車愛好家を擁する全国的な非営利団体。サイクリングのあらゆる側面についてアドバイスを提供しています。これには、自転車の購入に関するアドバイス、テクノロジーやサイクリングアクセサリ、観光関連および政治問題が含まれる。
	サイクリングルート	現在、ドイツ国内の45の質の高いルート、海外の2つの質の高いルート、6つのサイクリングツアー地域がADFCの品質シールを持っている。
	パンフレット 「自転車でドイツを発見」	ADFCのパンフレットのオンラインプレゼンテーションでは、ドイツで最も美しい自転車ルートのセレクションを見つけることができます。
	自転車に優しい宿泊施設	約5,900軒のホテル、ゲストハウス、ユースホステル、ネイチャーハウス、キャンプ場がサイクリストのニーズに合わせて作られています。ADFCの品質基準を満たしたゲスト企業には、入り口に看板が貼られています。
	自転車ルートプランナー	ドイツ全土のシームレスなサイクリングルート計画を可能にするプラットフォーム。
	ドイツ観光センター	60年以上にわたり、連邦政府を代表してドイツを海外に宣伝してきた。ルートの説明とBed+Bike施設の参照のほか、

EuroVelo7 ルート試走(1) 概要 プラハからドレスデンまで



⇔ 230km
Saved 46kg CO2

↗ 1170m

↘ 1250m

3 days
[Get more tips](#)

○ Prague



65 km

↗ 320 m

0 km

5:00

○ Melnik



47 km

↗ 110 m

65 km

3:30

○ Litomerice



62 km

↗ 460 m

112 km

5:00

○ Decin



56 km

↗ 280 m

174 km

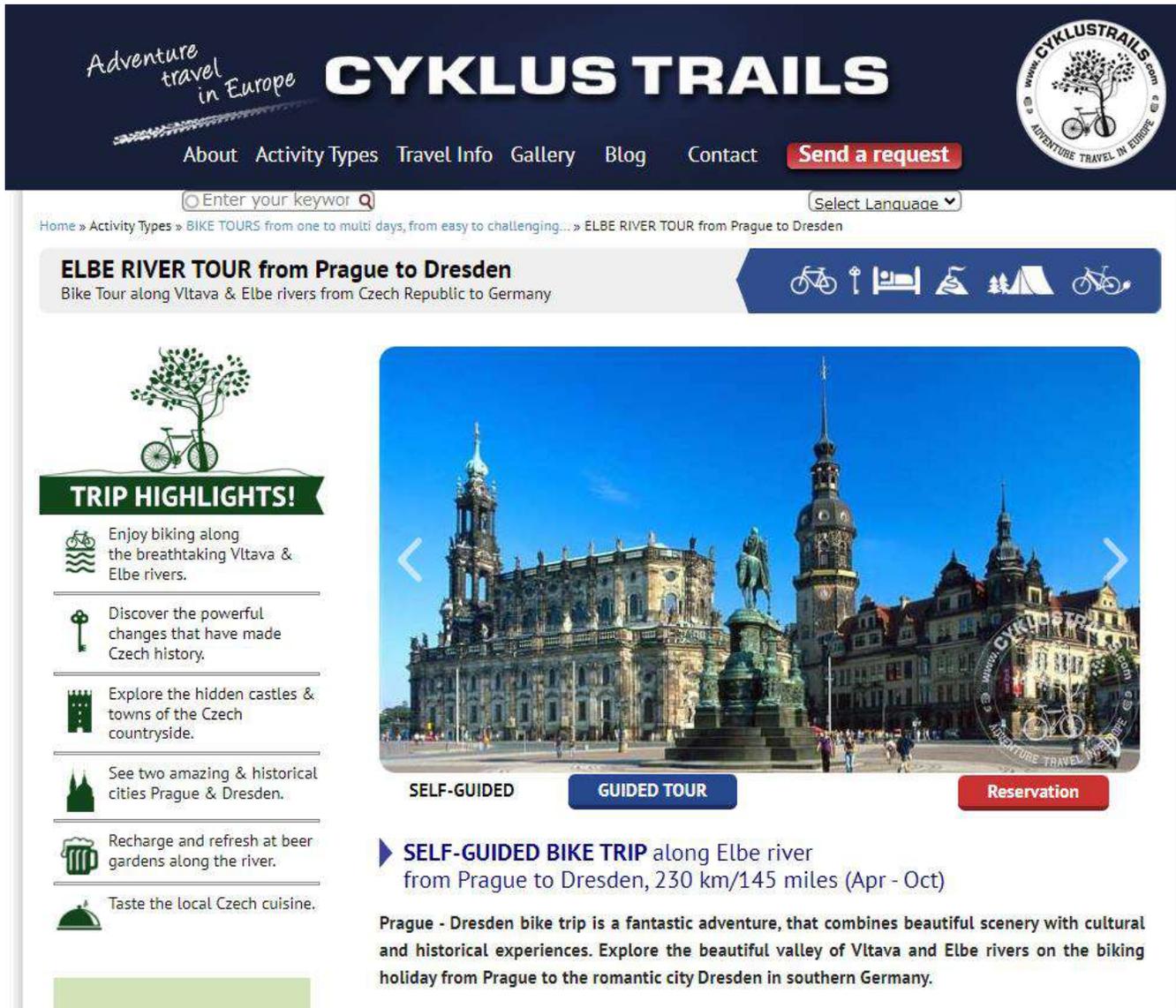
4:35

○ Dresden

230 km

今回は
4日間
かけて
走行

1日
50~70km



The screenshot shows the website for CYKLUS TRAILS, featuring a navigation menu with 'About', 'Activity Types', 'Travel Info', 'Gallery', 'Blog', 'Contact', and a 'Send a request' button. The main heading is 'ELBE RIVER TOUR from Prague to Dresden' with a sub-heading 'Bike Tour along Vltava & Elbe rivers from Czech Republic to Germany'. A 'TRIP HIGHLIGHTS!' section lists five points: enjoying biking along the rivers, discovering Czech history, exploring hidden castles, seeing Prague and Dresden, and recharging at beer gardens. Below this is a large image of Dresden with 'SELF-GUIDED', 'GUIDED TOUR', and 'Reservation' buttons. A description follows: 'SELF-GUIDED BIKE TRIP along Elbe river from Prague to Dresden, 230 km/145 miles (Apr - Oct)'. A final paragraph states: 'Prague - Dresden bike trip is a fantastic adventure, that combines beautiful scenery with cultural and historical experiences. Explore the beautiful valley of Vltava and Elbe rivers on the biking holiday from Prague to the romantic city Dresden in southern Germany.'

エッセンシャル・パッケージ

個人旅行に最適

ドレスデンからプラハまで、またはその逆も可

クラシック・パッケージ

ドレスデンのホテルからの自転車ピックアップサービスも付いている。

プレミアム・パッケージ

地図、ホテル間の毎日の荷物配送、自転車ピックアップなど、すべてを手配。身軽に旅をしたい人向け。

<https://www.cyklustrails.com/bike-tours-one-multi-days-easy-challenging/elbe-river-tour-prague-dresden>

エッセンシャル・パッケージの内容

- 含まれるもの
 バイクレンタル、ヘルメット、鍵、盗難保険、バイクフィッティング、パニアバック、ルートナビゲーションアプリ、サイクルフレンドリーホテルの紹介（自分で予約する）、基本的なメールのやり取り、旅行中のキャリーバックや荷物の保管、税金
- 同じ230キロを日数を変えることで難易度を変える**
- 日数によって、金額が変わる
 （レンタル自転車の日数が増える）

ESSENTIAL PACKAGE - Includes all the basic essentials you'll need for your trip. Perfect for independent travellers. You can take direct train with bicycle from Dresden to Prague.

Duration (biking days)	Level	Price per person	Includes
3-4	Moderate	140 €* 140 €	<ul style="list-style-type: none"> Trekking/Hybrid bike rental, lock, helmet, repair kit, bike lights Anti-theft & anti-break bike insurance Bike fitting according to your size before the trip Rear waterproof panniers (Ortlieb - 2x20 liters) Self-guided tour directions with the navigation app for your smartphone Recommendations on bike-friendly hotels, pensions & campings (to make your self-booking convenient) Essential Planning & Email communication Safe storage of your extra belongings/suitcases while you travel at our office All taxes not included: single supplement fee 40€
5	Easy	170 €	
6	Easy	200 €	

プレミアム・パッケージ

エッセンシャルパッケージの内容に加え、以下のサービスが付く

- 自転車に電話ホルダー
- **選んだホテル間で毎日荷物を配送**
- ゴール地点でのバイク・ピックアップ・サービス
- 余分な荷物やスーツケースをオフィスで安全に保管

レンタル自転車と日帰りツアーを展開する会社なのでホテルとのパッケージはできないか？ (しない???)

チェコでサービスを展開するBag & Bikeのサイト

<https://www.bagandbike.cz/index.php?lang=en>

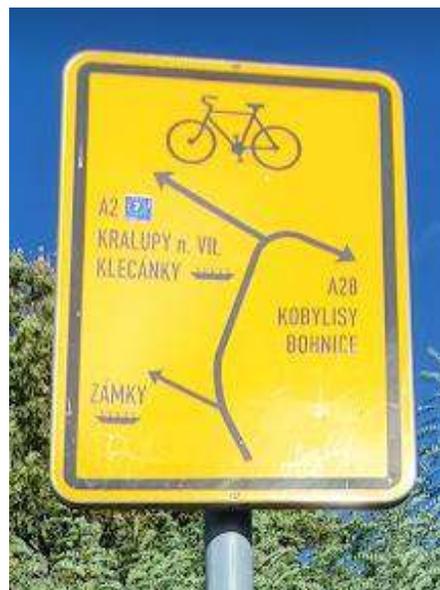
3-4	Moderate	420 EUR*	<ul style="list-style-type: none"> • Trekking/Hybrid bike rental, lock, helmet, repair kit, bike lights • Anti-theft & anti-break bike insurance • Bike fitting according to your size before the trip • Rear waterproof panniers (Ortlieb - 2x20 liters) • Self-guided tour directions with the navigation app for your smartphone &/or physical map
5	Easy	475 EUR*	<ul style="list-style-type: none"> • Phone holder on the bike • Recommendations on bike-friendly hotels, pensions & campings (to make your self-booking convenient) • Daily luggage delivery between hotels you choose • Bike pick up service at the finish point* • Safe storage of your extra belongings/suitcases while you travel at our office
6	Moderate	530 EUR*	<ul style="list-style-type: none"> • Planning & Email communication • All taxes • not included: single supplement fee 160-260€ • <i>Minimum 1 month advance reservation required. For reservations less than 1 month additional last minute booking fee will apply</i>

プラハ市内からEuroVelo7に乗る

プラハにはいくつかの国内ルート、緑道、EV4とEV7が通っている。プラハ市内のルートを使い、EVに出るために、プラハ市内の自転車道をうまく使い、EVに誘導している。例えば、以下のような記述で説明している。

- 南西方面（国道3号線）からEV 4を利用する場合は、ラドチンからベロウンカ川とヴルタヴァ左岸に沿ってA1号線を進み、バランドフスキー橋（Barrandovský bridge）でA12号線に乗り換え、ヴルタヴァ右岸を通過してA2号線で市街地に向かう。
- 北東からのEV 4号線（および国道17号線）の場合は、ルートA26を進み、ホルニー・ポチェルニツェ（Horní Počernice）、チェルニー・モスト（Černý Most）、フロビェティン（Hloubětín）を通り、ロキートカ（Rokytká）川に沿ってリベニ（Libeň）に向かいます。ヴルタヴァ川（Vltava）に出たら、A2に乗り換えてカルリン（Karlín）を通り、市の中心部へ。
- 北からのEV 7（ヴルタヴァルート、国道7号線も）は、ルートA2をご利用ください。
- などなど



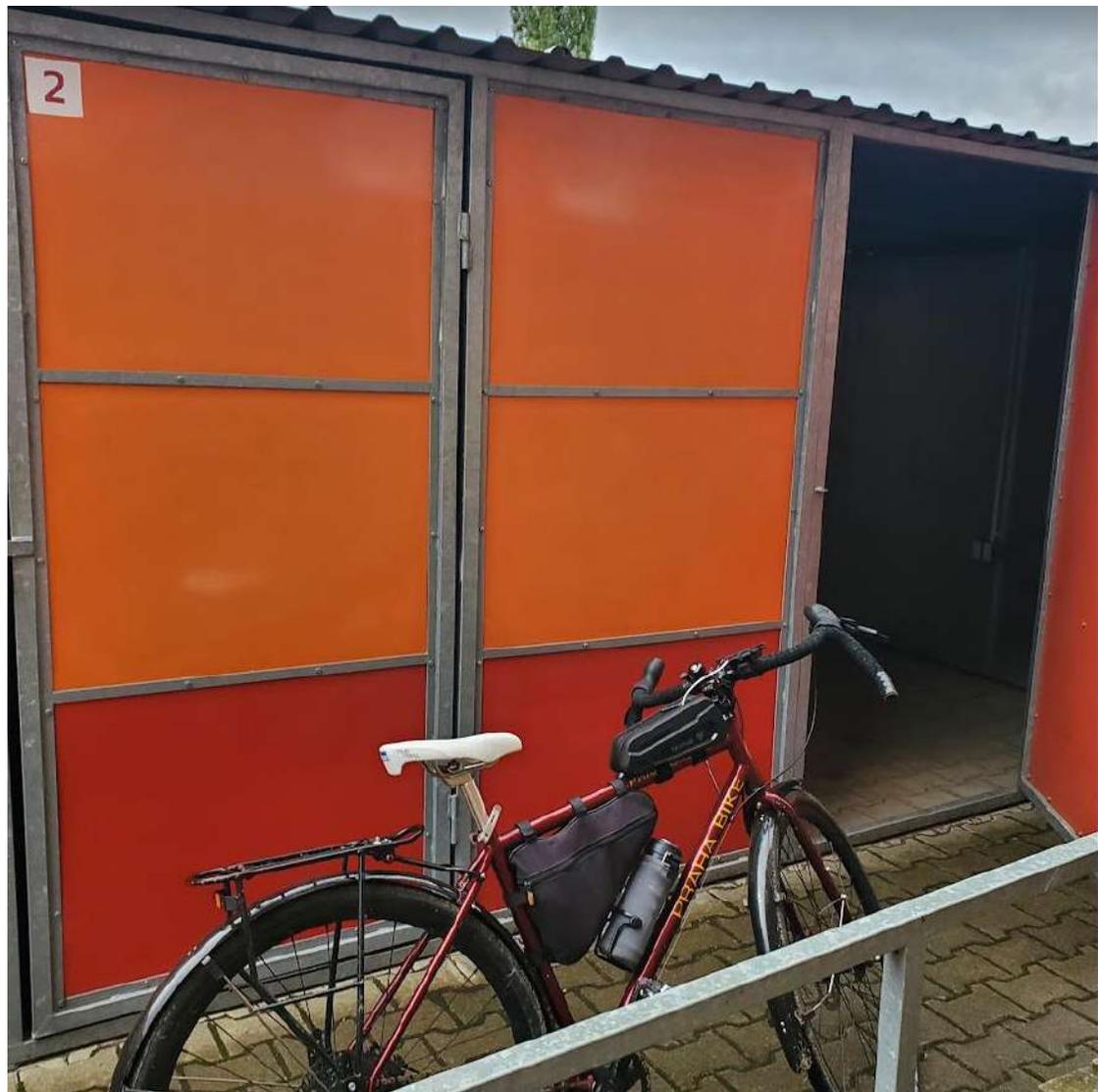




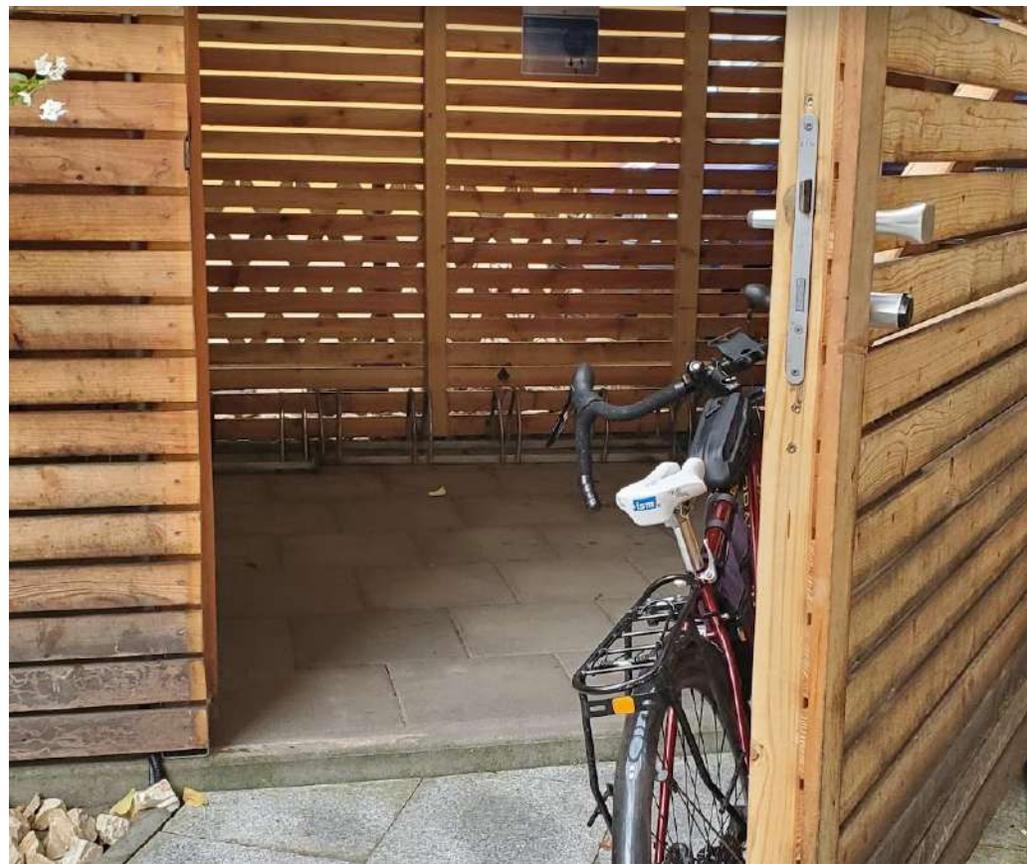
チェコのルート
である「2」と
「7」がEV7と
重なっている。







<https://photos.google.com/photo/AF1QipOtAuo931BWCdzqMKtlcvfALUIWPAAbRTddfGsrH>





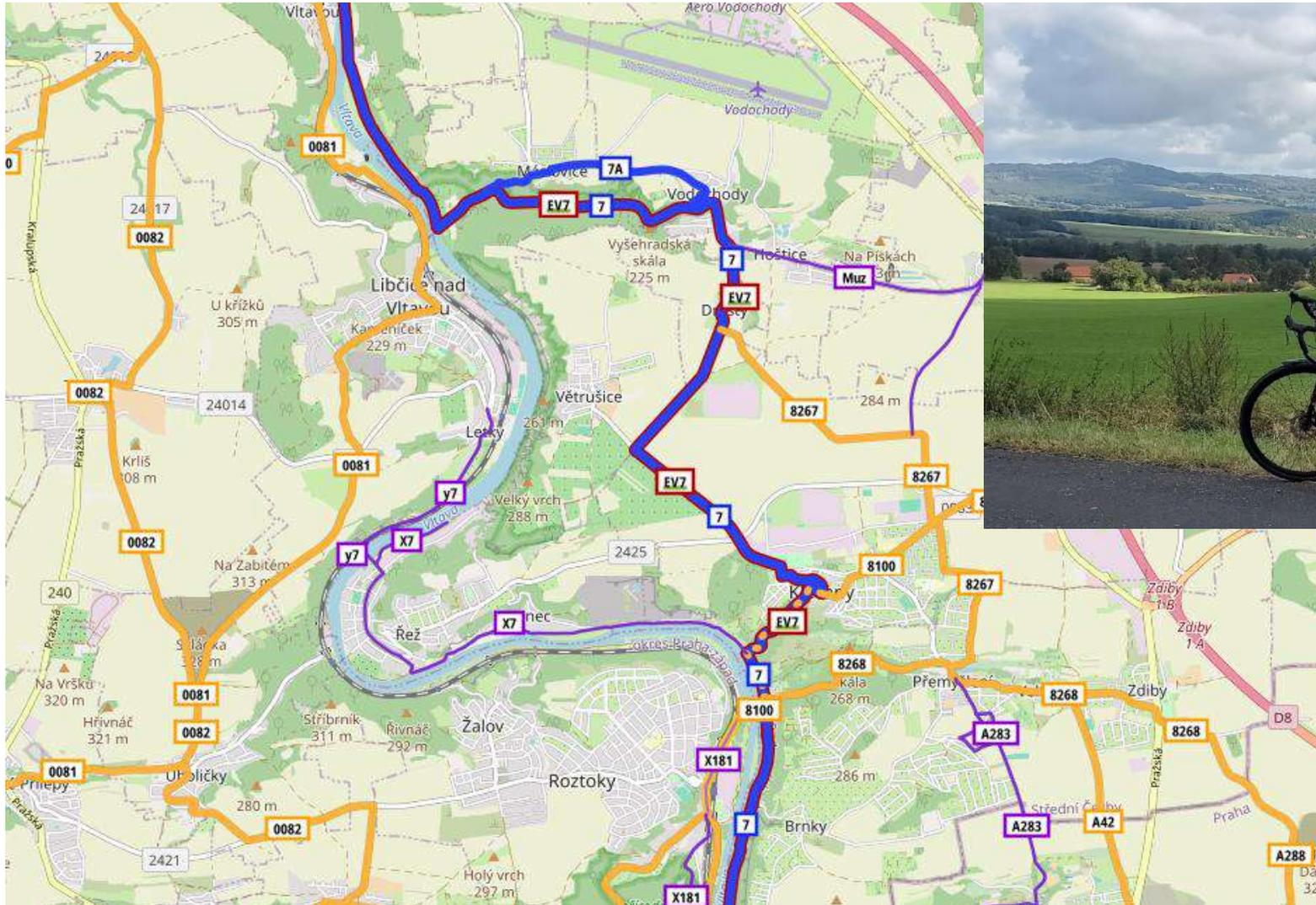
EV7全体を説明した
案内看板



EVは暮らしの中にある。

動物園があったり、レース会場があったり、レストランやカフェがあったり

EuroVelo7 ルート試走 (12) 実走 - EV vs 国のルート



エルベ川から離れると12%の坂があったり。EVはわざわざ内陸に入る。町を通す（食事、お店、地元との触れ合い）、景色を変化させる。それも戦略か？

EuroVelo7 ルート試走 (13) 実走 -国境



ドイツに入った途端、EVの看板が無くなり、Dルートの看板に

EuroVelo7 ルート試走 (14) 実走 -ドイツの案内板



ここからは、ドイツのD-10とD-4がそのままEV7となる。

EVの案内がない以外は看板は充実している印象



基本的な考え方の違い：何のためのサイクリングロード造成か？

走行性重視の日本のサイクリングロードとは、その造成上の基本的な考え方が、日本と決定的に異なる

- Developed（ドイツ国内）とDeveloped with EuroVelo signs（チェコ）では、EuroVeloサインがあるかないかが明白
- ドイツはEVの案内がないが、Dルートに従えば、迷うことはない。ただし、本当に走っているルートがEuroVeloのルートであるのか不安になる。
- 必ずしも、国が定めたサイクリングルートがEuroVeloルートになっている訳ではない（チェコの1部分）
通したいルート（EV7に限って言えば村や丘陵地）を通してはいる？>民との緩い連携？
- 日本の河川敷のサイクリングルートはずっと同じで、ともすれば退屈なのだが、ルート上に公共・民間の施設が隣接している（車の走れるルート）ので、飽きない。また、レストランやカフェも多い。
- EV7は初心者向けのせいか、出会ったサイクリストはカップルが絶対多数だった。また、休日は子供連れがいた。
- ドイツはEV看板はないが、何となくプライドを感じた。
- サービスは日本でも導入できるのではないかな。
- 案内看板が充実していても、分岐点に必ずあるわけではないので、GPX対応が不可欠なのでは？